

経営情報研究の創刊に当たって

摂南大学経営情報学部は、1982年4月に創設されました。経営情報学部の教育活動の基盤となる学問は、アイデンティティが確立された単一の学問分野ではなく、社会科学を主とした学際的色彩の濃厚な学問群です。進歩ある段階で、どの専門分野が進歩のイニシアティヴをとるかによって、学部の機能が迅速かつ的確に応じなければなりません。さらにこのような適応は、学部の教育内容に技術教育を抱えていることからも要求されます。

本学部では新しい構想のもと、現在の経営情報学科を主として企業の内部管理に関する研究と教育およびそれに必要な情報処理技術の研究と教育を行うものと位置づけております。他方、1993年4月に新しく経営環境情報学科が創設され、グローバライズされた経営環境の分析を遂行するにふさわしい学際分野の教育と研究を行っております。

さて、大学の重要な使命である研究について考えてみると、全国の同学部の研究者に対して互いに意見を交換し、学問に対して切磋琢磨することは、まことに意義深いものであります。そして、成果が適時に公表、公刊されてこそ大きな意味があると思われます。このため、本経営情報学部においては、教員の研究成果を発表するための機関誌を定期に刊行することを昨年から計画し、その実現のため鋭意努力を重ねてまいりました。ここにようやく「経営情報研究」創刊号を発刊できる運びになりました。これもひとえに、関係各位の先生方のご尽力のたまものと厚く御礼申し上げます。

同学諸賢の忌憚のないご批判を仰ぐとともに、今後ともよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

1994年2月 摂南大学経営情報学部長

栗山仙之助